

世界の飢えと貧困を考える講演と音楽のひと時

第15回 世界食料デー仙台大会

講演：「和解と共生を目指して」

—大虐殺から15年、ルワンダから問われていること—

講師： 佐々木和之

(日本パプテスト連盟国際ミッションボランティア、
ルワンダ現地 NGO「REACH」職員)



DVD 上映：「平和への道」

—いやしと和解を通して—

(日本国際飢餓対策機構制作)

賛助出演：ぶどうの会

(尚絅学院 OG コーラスグループ、他)

日時：11月14日(土)

開場 13:30 開演 14:00

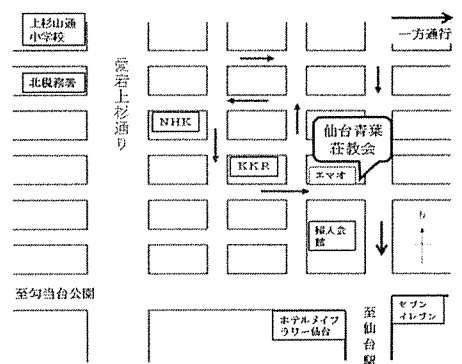
会場：日本キリスト教団仙台青葉荘教会

仙台市青葉区錦町1-13-48 (Tel 022-222-3855)

交通のご案内

地下鉄「勾当台公園」下車、公園1 出口

(会場には多少の駐車場があります。)



入場無料

大会ではアンケートのご協力をお願いします。大会に出席できない方で大会趣旨に賛成し、募金の協力を頂
ける方は、以下に御送金をお願いします。

12月末まで受け付けております。なお、会場入り口での募金も出来ます。

郵便振替口座 02290-2-38039「世界食糧デー仙台大会」

主催：世界食料デー仙台大会委員会・日本国際飢餓対策機構

後援：国連食糧農業機関 (FAO)、国連世界食糧計画 (WFP)、外務省、宮城県、仙台市、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、宮城県国際交
流協会、(財)仙台国際交流協会、社会福祉法人宮城県社会福祉協議会、仙台商工会議所、宮城県農業協同組合中央会、宮城県ユネス
コ連絡協議会、朝日新聞仙台総局、河北新報社、産経新聞社東北総局、仙台リビング新聞社、読売新聞東北総局、エフエム仙台、
NHK 仙台放送局、仙台放送、TBC 東北放送、KHB 東日本放送、毎日新聞仙台支局、ミヤギテレビ

お問い合わせ：世界食料デー仙台大会事務局

仙台市泉区加茂一丁目23-8 清水芳雄 Tel & Fax 022-378-3144

わたしから始める、世界が変わる

飢餓に苦しむ10億の人々と共に生きるとは…

食糧価格高騰で、世界中が揺れた昨年。

さらに、金融危機が追い討ちをかけ、

飢餓人口8億5千万人が、

現在10億人近くまで増えています。

豊かな国日本に住む私たちは、

飢餓に苦しむ人々と

何も関係がないと言えるでしょうか？

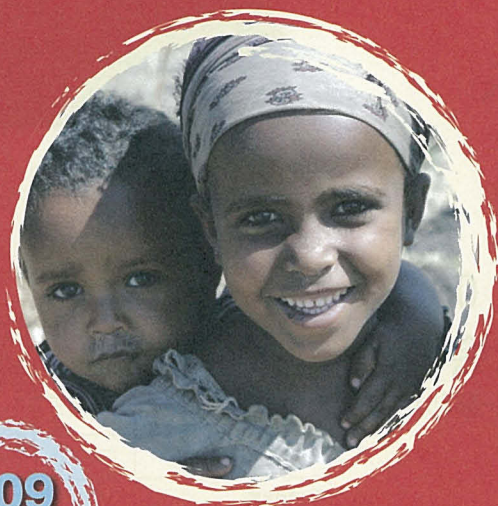
世界人口68億分の一の「わたし」かもしれませんが、

私たちが何かを始めるときに、

その輪が広がり、

共に分かち合う世界に変わること信じ、

始めてみませんか。



2009
WORLD
FOOD
DAY

あなたの一食分をご協力ください

今年の募金は、「分かち合う世界を目指して立ちあがる人々を支援するプロジェクト」のために使わせていただく予定です。

世界食料デー

10月16日は「世界食料デー」。世界の食料問題を考え、行動する日として国連が制定した日です。

お問い合わせは、日本国際飢餓対策機構・各事務所まで

- 大阪 〒581-0032 八尾市弓削町 3-74-1
- 東京 〒164-0012 中野区本町 5-10-5
- 愛知 〒466-0064 名古屋市昭和区鶴舞 3-8-10 2F
- 広島 〒731-0103 広島市安佐南区緑井 2-21-23-201
- 沖縄 〒900-0033 那覇市久米 2-11-20

TEL(072)920-2225
TEL(03)3383-7611
TEL(052)731-8111
TEL(082)831-1214
TEL(098)868-6347



国連食糧農業機関



日本国際飢餓対策機構



国連世界食糧計画

<http://www.jifh.org/>

携帯サイトもご利用下さい



■主催 世界食料デー実行委員会 / 日本国際飢餓対策機構 ■後援 国連食糧農業機関 (FAO) / 国連世界食糧計画 (WFP) / 外務省